

6/19
福
島

県内初 コロナ関連倒産

三国のドレス縫製業者

帝国データバンク福井支店によると、ウエディングドレス縫製のモチーフ（旧商号ステファアーノ、坂井市三国町覚善、水谷公則社長、資本金一千万円）と関連会社のクリア（旧商号幸輝、東京都中央区、同社長、資本金六千二百五十万円）は、東京地裁から破産手続き開始決定を受けた。負債額はモチーフが三千万

円、クリアが二億七千万円。県内企業の新型コロナウイルス関連倒産は初めて。クリアは一九七四（昭和四十九）年に設立し、ウエディングドレスの企画・販売を手掛けていた。モチーフは八六年にクリアの関連会社として設立し、クリアからドレスの縫製を受注していた。

近年は少子化、晩婚化の影響などで市場が縮小し、ともに経営が悪化。金融機関からの支援を受けて再建を図っていたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う結婚式のキャンセルが相次ぎ、ウエディングドレスの受注はほぼ消失。今後の見通しが立たなくなっただため、事業継続を断念したとみられる。